

本校生徒を取り巻く教育環境

—SNSの使用状況と使用に当たっての課題—

筑波大学附属駒場中・高等学校 生徒部

鈴木 清夫・入江友生・宇田川麻由

小佐野浅子・登坂 大樹・早貸千代子

宮崎 大輔・徐 広孝*・高橋 宏和*

関口 隆一* (*:校内プロジェクトP1メンバー)

本校生徒を取り巻く教育環境

—SNSの使用状況と使用に当たっての課題—

筑波大学附属駒場中・高等学校 生徒部

鈴木 清夫・入江友生・宇田川麻由
小佐野浅子・登坂 大樹・早貸千代子
宮崎 大輔・徐 広孝*・高橋 宏和*
関口 隆一*

(*：校内プロジェクトP1メンバー)

要約

スマートフォンの急速な普及により、学校に限らず電車やバスの中でもスマホ・タブレットに見入る人を多く見かける。加えてLINE, Twitter, Facebook, mixi などの SNS も爆発的に広まり、これらにより日常の学校生活に問題を生じている生徒や、個人間あるいはインターネットを通じた多人数間で、様々なトラブルを抱える者も出てきている。

そこで本校生徒に生じている問題を把握し、使用に当たっての課題を検討するために、アンケート調査を実施した。その結果、総務省の調査（H26年1月実施、都立154高校約15,000人）と比較してSNSの利用率は低く（本校高校生79%、都立高校男子89%）、その利用時間も平均して少ないことが分かった。しかし、SNSに関する様々な問題についての記述回答もあった。今後さらに使用率が上がり、友人関係のトラブルの増加が予想される。アンケート結果を踏まえて、利用上の心構えについて指導していきたい。

キーワード：ソーシャルネットワーキングシステム、SNS、中学生、高校生、アンケート調査

1. はじめに

つい最近まで電子ゲームの使用規制が学校での話題であったが、スマートフォンの急激な普及により、様相がすっかり変わった。学校に限らず電車やバスの中でもスマホ・タブレットに見入る人を多く見かける。加えてLINE, Twitter, Facebook, mixi などの SNS も爆発的に広まり、便利な道具であるから多くの生徒たちも活用しているようである。しかし、これらにより日常の学校生活に問題を生じている者や、個人間あるいはインターネットを通じた多人数間で、様々なトラブルを抱える者も出てきている。

そこで本校生徒に生じている問題を把握し、使用に当たっての課題を検討するために、アンケート調査を実施した。対象は中1から高3までの全校生徒で、1学期末試験最終日7月3日のHRまたは学活の時間に、無記名で回答してもらった。

2. アンケート結果

アンケートの設問および結果は次の通りである。なお、対比した都立高校男子の割合などは、平成26年1月に都立高校154校約15,000人を対象に総務省が調査した結果である。

調査数

	中1	中2	中3	高1	高2	高3	合計
在籍	123	123	123	164	161	162	856
回答	118	120	119	161	152	133	803
%	95.9	97.6	96.7	98.2	94.4	82.1	93.8
	中学平均 96.7%			高校平均 91.6%			

質問 1. インターネット (LINE や Twitter などの SNS 利用を含む) を利用していますか?

(%は回答者に対する割合)

	中1	中2	中3	高1	高2	高3	全体
YES	102	110	112	152	138	123	737
%	86.4	91.7	94.1	94.4	90.8	92.5	91.8
	中学 90.8%			高校 92.6%			
NO	16	10	7	9	14	10	66

質問 2. インターネットを行う時に利用する機器は何ですか? (複数回答可、ただし主なもの最大3コまで)

(%は回答者に対する割合)

	中1	中2	中3	高1	高2	高3	全体
パソコン	53.4	65.8	74.8	65.8	69.7	76.7	67.9
タブレット	36.4	40.0	25.2	28.6	21.7	27.8	29.5
スマートフォン	40.7	45.0	54.6	68.3	73.7	68.4	59.8
	平均 46.8			平均 70.2			
	⇨ 都立高校男子 85%						
ガラケー	3.4	8.3	4.2	6.2	2.6	2.3	4.5
iPod など	0.8	2.5	5.9	5.0	2.6	6.0	3.9
ゲーム機	6.8	9.2	2.5	4.3	4.6	3.8	5.1
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.1

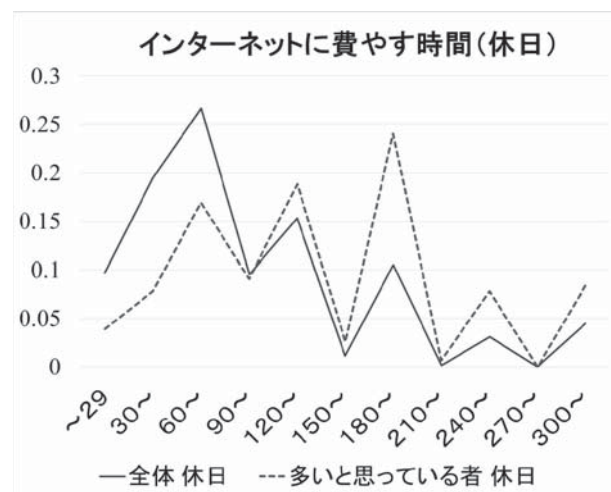
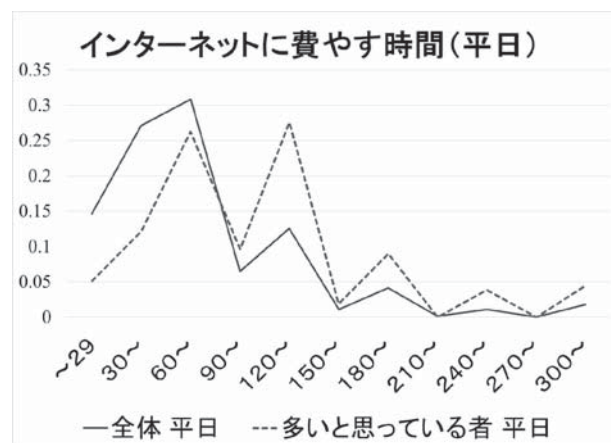
質問 3. インターネットの一日の利用時間は平日、休日、それぞれ何分くらいですか?

(数値は利用者 (質問 1.はい 回答者) の平均値(分))

	中1	中2	中3	高1	高2	高3	全体	SD
平日	53	58	63	77	85	71	69.2	64.7
休日	68	80	95	111	130	96	99.0	103.2
中学平均				高校平均				
平日 58分				平日 78分				
休日 81分				休日 113分				
	⇨ 都立高校男子							
						スマホ	161分	
						PC	39分	

質問 4. 上記利用時間について、どう思っていますか? (数値は回答者に対する%、利用時間は利用者の平均)

	中1	中2	中3	高1	高2	高3	全体
多い	12	14	22	22	20	28	20
→平日 (分) 全体の平均 108.6分、SD 86.2分	94	134	118	111	124	83	109
→休日 (分) 全体の平均 153.5分、SD 140.9分	131	186	167	156	199	101	154
→半年後、上記利用時間はどうなっていると思いますか?							
同	3	6	13	11	6	4	7
増	3	5	3	1	2	1	2
減	4	3	4	11	11	23	10
	⇨ 都立高校男子の高依存度の者 5%						
やや多い	19	27	28	32	34	29	29
普通	36	38	34	36	34	32	35
やや少ない	9	7	6	2	2	1	4
少ない	8	6	3	2	2	2	4



質問 5. インターネットで何をしますか？（複数回答可、ただし主なもの最大 5 コまで。）

（数値は回答者に対する％）

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3	全体
電子メール	36	48	31	34	37	44	38
調べ物	77	78	75	79	72	74	76
動画サイトを見る	39	48	68	60	65	63	58
SNS を見る	16	44	48	56	55	65	48
SNS に書き込む	14	32	36	37	38	35	32
ゲームをする	47	46	41	40	37	24	39
ニュースを見る	19	30	27	35	34	35	31
ブログを読む	2	6	10	7	9	7	7
その他	7	3	0	4	1	3	3
その他の記述： アニメ、音楽、囲碁、将棋、野球、プログラミング、など							

質問 6. SNS (LINE、Facebook、Twitter、mixi などのソーシャルメディア) を利用していますか？

（数値は回答者に対する％）

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3	全体
YES	41	71	75	121	123	109	540
%	35	59	63	75	81	82	67
	中学 52%			高校 79%			
							⇔ 都立高校男子 89%
NO	16	10	7	9	14	10	66

質問 7. 利用している SNS は何ですか？（複数回答可、ただし主なもの最大 3 コまで）

（数値は回答者に対する％）

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3	全体
LINE	29	43	55	65	78	75	59
	中学平均 14%			高校平均 72%			
							⇔ 都立高校男子 82%

Facebook	3	3	18	25	31	41	21
Twitter	4	7	32	44	43	45	31
	中学平均 14%			高校平均 44%			
							⇔ 都立高校男子 60%
mixi	0	0	0	0	1	0	0
その他	5	15	8	1	1	0	4
その他の記述：google+(23名), hangout(14), skype, カカオトーク、メッセージアプリなど							

質問 8. SNS の一日の利用時間は平日、休日、それぞれ何分くらいですか？

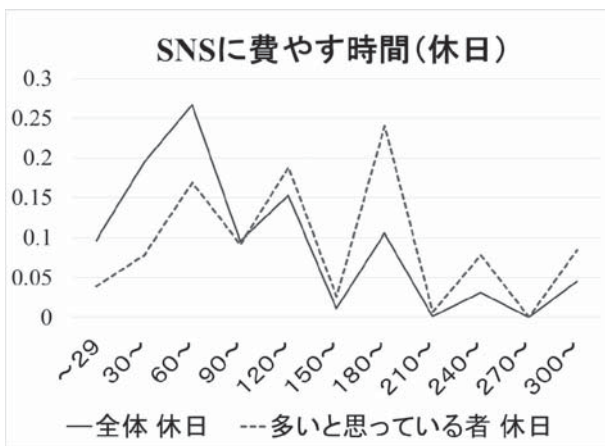
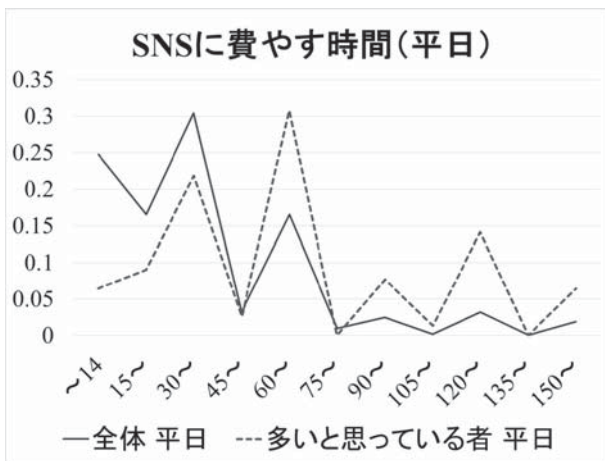
（数値は利用者（質問 6. はい 回答者）の平均値（分））

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3	全体	SD
平日	32	30	35	39	42	40	37.5	44.9
休日	30	46	48	53	53	56	50.2	82.2
	中学平均			高校平均				
	平日 32 分			平日 40 分				
	休日 43 分			休日 54 分				

質問 9. 上記利用時間について、どう思っていますか？

（数値は回答者に対する％、利用時間は利用者の平均）

	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3	全体
多い	0	9	10	12	10	18	10
→平日（分）	-	63	84	61	110	60	72
→休日（分）	-	124	117	112	127	67	103
→半年後、上記利用時間はどうなっていると思いますか？							
同	0	5	6	6	3	2	4
増	0	3	2	1	1	2	1
減	0	1	2	4	5	15	5
やや多い	8	9	14	16	16	10	13
普通	19	27	24	35	39	40	31
やや少ない	4	9	1	6	7	5	5
少ない	3	6	11	6	9	6	7



質問 10. (直接会ったことの無い) SNS 上だけの友人はいますか?
(数値は回答者に対する%)

	中1	中2	中3	高1	高2	高3	全体
YES	8	20	24	30	27	32	24
	中学 18%			高校 30%			
				⇨都立高校男子 24%			
NO	26	40	37	43	42	50	40

質問 11. SNS に関して、便利だったこと、困ったことなどを記述してください。自分なく友人に起こった事についての感想でも構いません。

プラス面 (抜粋)

- 高3 行事に関する話し合いがとてもしやすい
- 高2 クラス間、委員会間での連絡など
- 高2 情報の入手が早くなった 女子とも共通の話題をもって話せるようになった
- 高2 テスト勉強とか励みになる

- 高2 板書の写真ゲット
- 高1 音楽祭 HR 連絡を担当していたとき、SNS を利用すると迅速に情報を伝えられた。
- 高1 家族との連絡が便利。小学校の友達との連絡。スピードのある情報収集。
- 高1 試験前などに勉強内容の共有と質問 (2人)
- 高1 早く連絡できて便利。情報の共有ができる。(3)
- 高1 待ち合わせで迷わない、いろいろ聞ける、出会いがある、楽しい、情報が多い
- 高1 学年連絡を全員で共有できる。色々なレポートなどについて相談できる。
- 高1 部活や友達との連絡が非常に速くできる。普段会えない中学の友達と話せる。
- 中3 LINE などでテストの情報や提出物の確認ができる。
- 中3 教師の名言が語り継がれる
- 中3 宿題などについての情報が共有できる
- 中3 調べたいときにすぐ調べられる。コミュニケーションが容易。
- 中2 煽れる
- 中2 安保法制の反対運動の様に有効利用できれば大きな力になると思う。
- 中2 期末試験についての質問や過去問を共有できる (6)
- 中2 仲が良くなった。口で言えないことが言えるようになったからかもしれない。
- 中1 集団かくさんののしい 心がびよんびよんする
- 中1 知らない人と意気投合できると嬉しいし、楽しい
- 中1 動画が楽しい

マイナス面 (抜粋)

- 高3 (知らない) 誰? って人が Line にいる時がある
- 高3 facebook に載せた写真を twitter で拡散されてプチ炎上ようになっていた
- 高3 Line に自分の写真がいつの間にか上がっていたりする事
- 高3 相手のノンバーバルな表情等が分からず、誤解を生みかねない。
- 高3 学校にはあってあったものを写真にとって上げたら炎上した
- 高3 既読スルー、真剣でも伝わらない
- 高3 一人ぼっちではないと思ったがやはり一人ぼっちだった

- 高3 闇、匿名はクソ、SNS は実名を義務化すべき
- 高3 連絡にすぐ答えないといけないという義務感
- 高2 ドロドロした闇をみることもしばしば
- 高2 大勢のグループの中での立ち振る舞いに困っている。
- 高2 なりすまし、中傷
- 高2 人間関係が悪化するような発言を見る
- 高1 同級生の写真が流出したらしい
- 高1 いたずらメールなどが来る
- 高1 語弊がある言い方を時々してしまう。依存しやすい。
- 高1 時間の浪費（9人）
- 高1 時間を食う。無駄な待ち時間がある。止まらなくなりそう。（4）
- 中3 『友達』が減る。情報が不正確。うるさい。
- 中3 LINE などでもめる。中毒になる。
- 中3 SNS 上で仲が悪くなると、普通に会ったときに話せなくなる。
- 中3 音楽祭の後、ツイッターとラインのクラスのグループが荒らされたらしい。（2）
- 中3 けんかになった。
- 中3 自分の悪口が言われていないか気になる。周りの流れについていけるか心配。
- 中3 たまに馬鹿にしあいになっている。
- 中3 依存してしまいそう。乗っ取られそう
- 中3 個人を名指して批判するのを見ていやな気持ちになった。
- 中3 冗談と本気の区別がつきにくい
- 中2 陰口をたたかれる、勘違いが起りやすい、相手の表情がわからない
- 中2 匿名なので、無責任な発言をしがち
- 中2 夜の時間のスマホなど、没頭する可能性がある。
- 中1 既読してしまうと、返事をしなければという気持ちになる。

中1 文字だと違う意味にとられてしまうことがある

3. おわりに

総務省の調査と比較して SNS の利用率は低く（本校高校生 79%、都立高校男子 89%）、その利用時間も平均して少ないことが分かった。しかし、SNS に関する様々な問題が生じている。今後さらに使用率が上がり、友人関係のトラブルの増加が予想される。

アンケート結果を踏まえて、

- ・特に中学生のクラスや部活動での利用については、使っていない生徒に対して配慮させる
 - ・不用意な投稿、記述は取り返しのつかない結果を生む可能性があることを、HR の時間などで周知する
 - ・匿名性、不用意な記述によるトラブル防止に向けて今回のアンケート回答にあるマイナス面についての記述内容を例示するなどの利用上の心構えについて、各学年や学級で指導する。
- などの利用上の心構えについて、各学年や学級で指導していく必要がある。

参考文献

1. 高校生のスマートフォン・アプリ利用とネット依存傾向に関する調査結果
（平成26年1月実施、総務省情報通信政策研究所）

（文責 鈴木清夫）